



三小だより

武蔵村山市立第三小学校 令和3年 10月号 9月30日発行

教育目標

- ◎ よく考える子
- なかよくする子
- 元気で明るい子
- かいっぱいがんばる子



生き抜く力「人間力」を育成する

校長 前川 潤

緊急事態宣言下で教育活動を進められるのは、保護者の皆さまの御理解と御協力があることと心から感謝いたします。10月も感染防止対策を図りながら、運動会等の教育活動を進めていきます。どうぞよろしく願いいたします。何かありましたら、御相談ください。

さて、以下に記載した表は、本年5月に実施した6年生の全国学力調査の結果です。国語、算数ともに都や全国から約10ポイント下回る結果となりました。

【6年生全国学力調査】

平均正答率 (%)	国 語			算 数		
	本校	東京都	全国	本校	東京都	全国
	54.0	68.0	64.7	60.0	74.0	70.2

同時に実施した「児童質問紙調査」(実態・意識調査)を見ると、本校6年生の特徴が見えてきます。

【6年生児童質問紙調査】

項 目	本校 (%)	都 (%)	国 (%)
1日あたり2時間以上、テレビ、PC・携帯ゲームをしている。	△75.6	45.7	49.4
1日あたり1時間以上、勉強をしている。(習い事・塾含む)	63.4	66.0	62.5
家で自分で計画を立てて勉強をしている。(予習・復習含む)	◎89.0	75.2	74.0
授業で友達の考えを聞いて、自分の考えを伝えている。	◎90.3	82.5	82.6

「1日2時間以上、テレビ、PC・携帯ゲームをしている」項目は、東京都より約30ポイント上回っています。(記載していませんが、4時間以上の割合も都を上回っています。)学力との正確な相関関係は判りませんが、考慮すべき課題と感じています。

しかし、「自分で計画を立てて勉強している」「友達の考えを聞いて自分の考えを伝えている」項目で、都や全国を上回っています。本校6年生が、総合的な学習の時間を中心に、話し合いと計画立案を実践してきたことの成果と捉えています。

テスト等で数値化して表せる力を認知的能力といいます。一方「目標を決めて取り組む」「新しい発想をする」「意欲をもって取り組む」「周りの人と円滑なコミュニケーションをとる」といった力を、非認知的能力といいます。

人間は、この両方の能力が大切です。第三小学校は今後も、学力を付けていくと同時に、自分で決めて取り組んだり、物事を振り返ったり、人と話し合ったりする活動を通して、将来を生き抜く力「人間力」を高めていきたいと思えます。

◆ 10月の行事予定 ◆

日	曜	行 事 等
1	金	都民の日
2	土	
3	日	
4	月	セーフティ教室
5	火	たてわり班活動
6	水	委員会活動
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	運動会全校練習（1校時）
12	火	運動会係活動（5年6年）
13	水	
14	木	運動会全校練習予備日
15	金	運動会係活動 運動会前日準備
16	土	運動会
17	日	
18	月	振替休業日
19	火	
20	水	クラブ活動 避難訓練
21	木	遠足（3年）
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	安全指導 社会科見学（4年）
27	水	クラブ活動
28	木	遠足（1・2年）
29	金	校内研究（1年1組のみ5時間授業）
30	土	
31	日	

知名度アップ大作戦続報

6年生が取り組んでいる「武蔵村山知名度アップ大作戦」が次なるステージに進出です。昨年度作成したPR動画をさらにパワーアップすべく、Mr.Childrenの桜井和寿さんと昨年度本校にてコンサートをしていただいたGAKU-MCさんのユニットであるウカスカジーの代表曲「勝利の笑みを君と」のPVを監督した方に撮影を依頼しました。その資金を武蔵村山市と手を組み、クラウドファンディングで集めることになりました。

詳しくは別途お知らせしますが、6年生の子供たちの最後の挑戦に御協力宜しくお願いします。

（1年ぶりに来校したGAKU-MCさんと監督のチェンコ塚越さん）



運動会について

16日（土）は運動会を予定しています。来校される際は、先日お配りした「受付票」に必要事項を記入の上、必ず御持参をお願いします。忘れた方は安全上、校内に入れませんので御理解ください。

なお、主な注意事項を改めて御確認いただき、当日は来校ください。

- ① 受付票を見せ、検温・消毒し入場
- ② 当日の朝に検温をし、受付票に記載
- ③ 必ずマスクを着用しての来校
- ④ 自転車は入り天満宮の特設駐輪場

一斉学校公開週間中止

例年、10月に実施していました市内共通の一斉学校公開週間ですが、今年度の開催は中止になりました。

各学年の取組はツイッター等でお知らせします。

コロナ禍にけるにおける

様々な学校の対応について

学校では、コロナ禍において全ての児童が安心・安全に学校生活を送るため、次のような指導を特に行っています。

- ・マスクを適切に着用すること
- ・手洗い、換気を確実にすること
- ・給食中に黙食を行うこと

一方で熱中症対策やいじめの防止にも、同時に取り組んでしています。

運動中や暑い時などは、相手と距離をとって一時的にマスクをはずしたり、感染者又はワクチン接種の有無に対する偏見や差別意識をもたらないことなど、全校で組織的に指導を行っています。

3小公式
ツイッター更新中

